

2025年5月15日

各 位

株式会社サイバーエージェント  
代表取締役 代表執行役員 社長 藤田 晋  
(コード番号: 4751 東証プライム市場)  
問合せ先 IR・SR 室長 宮川 園子  
連絡先 03-5459-0227

**(訂正・数値データ訂正)「2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」  
の一部訂正について**

当社は、2023年7月26日付で開示いたしました「2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の内容及び理由

訂正の内容及び理由につきましては、別途、本日(2025年5月15日)付「過年度有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所には\_\_\_\_を付して表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上

(訂正後)



## 2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月26日

上場会社名 株式会社サイバーエージェント 上場取引所 東  
 コード番号 4751 URL <https://www.cyberagent.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 代表執行役員 社長 (氏名) 藤田 晋  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 中山 豪 (TEL) 03-5459-0202  
 四半期報告書提出予定日 2023年7月27日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (ライブ配信のみ)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年9月期第3四半期の連結業績(2022年10月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益		包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	534,397	0.1	17,383	△68.3	17,877	△67.6	2,304	△88.3	9,398	△67.6
2022年9月期第3四半期	533,882	9.7	54,813	△29.1	55,180	△28.9	19,779	△39.8	29,006	△41.5

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年9月期第3四半期	4.55		4.00	
2022年9月期第3四半期	39.12		37.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本	自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年9月期第3四半期	461,683	226,333	139,871	30.3
2022年9月期	381,933	221,245	142,595	37.3

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年9月期	—	0.00	—	14.00	14.00	
2023年9月期	—	0.00	—			
2023年9月期(予想)				15.00	15.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	720,000	1.4	25,000	△63.0	25,000	△63.2	6,000	△73.8	11.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年9月期3Q	506,097,200株	2022年9月期	505,924,000株
2023年9月期3Q	1,040株	2022年9月期	1,004株
2023年9月期3Q	506,018,346株	2022年9月期3Q	505,576,066株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、スマートフォン市場の成長を取り込む一方で、中長期の柱に育てるため、新しい未来のテレビ「ABEMA」への投資をしつつ、当第3四半期連結累計期間における売上高は534,397百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は17,383百万円（前年同期比68.3%減）、経常利益は17,877百万円（前年同期比67.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,304百万円（前年同期比88.3%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### ①メディア事業

メディア事業には、「ABEMA」、「WINTICKET」、「Ameba」等が属しております。

新しい未来のテレビ「ABEMA」の関連売上高が順調に推移し、売上高は100,409百万円（前年同期比22.6%増）、第1四半期の「FIFA ワールドカップ」の配信等により、営業損益は12,394百万円の損失計上（前年同期間10,315百万円の損失計上）となりました。

#### ②インターネット広告事業

インターネット広告事業には、インターネット広告事業本部、AI事業本部、(株)CyberZ等が属しております。

先行投資を継続しつつも、過去最高の売上高を更新し、売上高は300,672百万円（前年同期比5.9%増）、営業損益は13,166百万円の利益計上（前年同期比30.2%減）となりました。

#### ③ゲーム事業

ゲーム事業には、(株)Cygames、(株)Colorful Palette、(株)サムザップ、(株)アプリボット等が属しております。

周年イベント等の反動もあり、売上高は136,808百万円（前年同期比21.2%減）、営業損益は20,253百万円の利益計上（前年同期比58.2%減）となりました。

#### ④投資育成事業

投資育成事業にはコーポレートベンチャーキャピタル、(株)サイバーエージェント・キャピタルにおけるファンド運営等が属しており、売上高は2,586百万円（前年同期比22.9%減）、営業損益は1,446百万円の利益計上（前年同期比31.7%減）となりました。

#### ⑤その他事業

その他事業には、(株)マクアケ、(株)リアルゲイト、(株)ゼルビア等が属しており、売上高は21,496百万円（前年同期比11.2%増）、営業損益は369百万円の利益計上（前年同期比3.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は461,683百万円（前連結会計年度末比79,749百万円の増加）となりました。これは、主に転換社債型新株予約権付社債の発行及び長期借入金の増加によるものであります。

負債は235,349百万円（前連結会計年度末比74,661百万円の増加）となりました。これは、主に転換社債型新株予約権付社債の発行及び長期借入金の増加によるものであります。

純資産は226,333百万円（前連結会計年度末比5,087百万円の増加）となりました。これは、主に非支配株主持分の増加によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の連結業績予想につきましては、2022年10月26日に公表した連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2023年7月26日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	165,907	203,842
受取手形、売掛金及び契約資産	71,139	66,670
棚卸資産	4,262	8,598
営業投資有価証券	16,457	21,088
その他	34,109	40,625
貸倒引当金	△36	△466
流動資産合計	291,840	340,359
固定資産		
有形固定資産	18,974	23,456
無形固定資産		
のれん	4,843	7,399
その他	17,210	25,118
無形固定資産合計	22,054	32,518
投資その他の資産		
その他	49,059	65,354
貸倒引当金	△17	△76
投資その他の資産合計	49,041	65,278
固定資産合計	90,070	121,254
繰延資産	21	68
資産合計	381,933	461,683
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	59,212	63,631
短期借入金	2,380	3,160
未払法人税等	5,036	1,801
その他	63,289	54,224
流動負債合計	129,919	122,818
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	20,102	60,617
長期借入金	3,750	43,466
勤続慰労引当金	2,787	3,203
資産除去債務	2,250	2,441
その他	1,877	2,802
固定負債合計	30,768	112,531
負債合計	160,687	235,349
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,239	7,325
資本剰余金	11,636	11,861
利益剰余金	117,534	112,859
自己株式	△1	△1
株主資本合計	136,409	132,044
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,887	7,657
為替換算調整勘定	298	169
その他の包括利益累計額合計	6,185	7,827
新株予約権	1,747	2,024
非支配株主持分	76,903	84,436
純資産合計	221,245	226,333
負債純資産合計	381,933	461,683

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
売上高	533,882	534,397
売上原価	368,816	392,517
売上総利益	165,066	141,879
販売費及び一般管理費	110,253	124,496
営業利益	54,813	17,383
営業外収益		
受取利息	104	134
受取配当金	381	371
持分法による投資利益	—	109
受取賃貸料	58	377
その他	273	129
営業外収益合計	817	1,121
営業外費用		
支払利息	42	69
減価償却費	19	126
為替差損	47	182
その他	341	248
営業外費用合計	450	627
経常利益	55,180	17,877
特別利益		
関係会社株式売却益	805	1,000
その他	637	455
特別利益合計	1,443	1,455
特別損失		
減損損失	3,320	578
その他	274	991
特別損失合計	3,595	1,570
税金等調整前四半期純利益	53,028	17,761
法人税、住民税及び事業税	16,451	9,519
法人税等調整額	3,819	1,048
法人税等合計	20,271	10,568
四半期純利益	32,757	7,193
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,977	4,889
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,779	2,304

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	32,757	7,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,756	2,318
為替換算調整勘定	△12	19
持分法適用会社に対する持分相当額	17	△133
その他の包括利益合計	△3,751	2,204
四半期包括利益	29,006	9,398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,910	3,945
非支配株主に係る四半期包括利益	13,095	5,452

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度をグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

## (セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額
	メディア	インターネット 広告	ゲーム	投資育成	その他	計		
売上高								
顧客との契約から生じる収益(注2)	74,530	265,988	173,211	3,353	16,799	533,882	—	533,882
(1) 外部顧客への売上高	74,530	265,988	173,211	3,353	16,799	533,882	—	533,882
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	7,396	17,890	340	—	2,526	28,153	△28,153	—
計	81,926	283,878	173,551	3,353	19,325	562,036	△28,153	533,882
セグメント利益又は損失(△)	△10,315	18,859	48,427	2,119	356	59,447	△4,634	54,813

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,634百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額
	メディア	インターネット 広告	ゲーム	投資育成	その他	計		
売上高								
顧客との契約から生じる収益(注2)	94,216	282,657	136,544	2,586	18,392	534,397	—	534,397
(1) 外部顧客への売上高	94,216	282,657	136,544	2,586	18,392	534,397	—	534,397
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,193	18,015	263	—	3,103	27,576	△27,576	—
計	100,409	300,672	136,808	2,586	21,496	561,973	△27,576	534,397
セグメント利益又は損失(△)	△12,394	13,166	20,253	1,446	369	22,841	△5,458	17,383

(注) 1. セグメント利益の調整額△5,458百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。